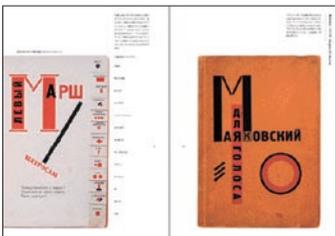


ヴァジュアルコミュニケーションデザイン、
視覚言語

視覚伝達デザイン学科
教授
1991年4月着任
1957年長崎県生まれ
武蔵野美術大学大学院
修士課程修了

寺山 祐策
TERAYAMA, Yusaku

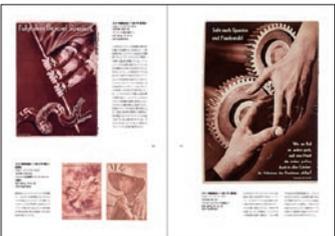
研究テーマ：視覚情報デザイン、視覚記号論。
近代グラフィックデザイン史
歴史横断的記述空間研究（writing space design）。
日本記号学会会員・日本タイポグラフィ学会会員。



「本の構成員・エル・リシツキー」展覧会風景 2002年



「文化遺産としてのモダニズム建築 DOCOMOMO100選展」
松下電工 汐留ミュージアム 2005年



「エル・リシツキー 構成員のヴィジョン」 2005年



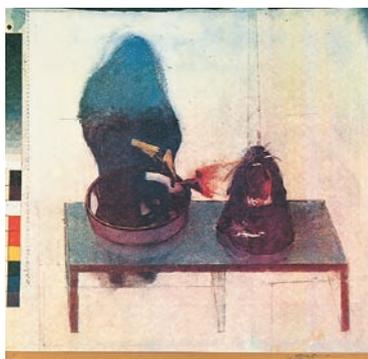
「中谷宇吉郎展」
アート・ミュージアム・ギンザ 2001年

1980～2001の活動

1980年から90年にかけて私の興味は視覚記号論、フォトモンタージュ、印刷を通じた造形表現であった。この時期の論文は「フォトモンタージュ：20世紀グラフィズムの源泉」（武蔵野美術大学研究紀要 No.18）、「モードの記号作用：その理論、現象、歴史」、「デザインの記号論試論」（共著 同研究紀要 No.20 / No.22）、「隠蔽されたバイオニア：柳瀬正夢とフォト・モンタージュの意味するもの」（季刊武蔵野美術 No.81）、「モダンデザインの転回」（『TOKYO CREATIVE』リプロポート）など。併行して日本現代美術展、中華民国国際版画ビエンナーレ、クラクフ版画ビエンナーレ、Architecture Design（英国）などに出品。「形のエスノロジー展」（五島美術館）、「フランツ・チゼック展」（こどもの城）などにデザイナーとして関わった。

90年代になって、デジタル環境から生まれる新たなデザインの可能性や問題を探る必要性を感じ、デザイン理論とメソッドの探究を行う。NHK衛星放送による日本で最初のインタラクティブ・テレビ放送「SIM-TV」への学生との参加や国際メディア財団でのプログラミングの研究など。論文は「メタ・デザインの詩学：デザイン・パラダイムの変換／人工性の科学とデザイン／シミュラクルとデザイン／インタラクションとデザイン」／暗黙知とデザイン／生態学的認識論とデザイン」（季刊武蔵野美術 No.88～96）など。92年と96年にデザイン研究と教育視察の為アメリカ、フランス、イギリスの教育・研究機関を訪ねる。これらを通して人類の残してきた多様な記述空間と今日のデジタル・テクノロジーを統合する新たなコミュニケーション・デザイン＝writing space designの可能性に気付く。

97年以降このライティング・スペース・デザインを中心に研究・教育を行ってきた。「ライティング・スペースにおけるデジタル・タイポグラフィ」（共同研究代表）、「キネティック・タイポグラフィ」、「デザイン・バイ・ナンバーズ」（石崎豪、前田ジョン〈訪問教授による授業〉）の企画、「新しい知覚の発見／新しいコミュニケーションの発見」（名古屋国際デザインセンターにおける多国籍ワークショップ）などを行った。またこの間、近代デザイン史研究と連動するかたちで「文化遺産としてのモダニズム建築展」、「中谷宇吉郎展」、「今昔写真でみる世界の湖沼の100年展」にアートディレクターとして関わる。教育の成果としてはゼミ生と共同で編集しまとめた冊子『writing space design 98/99』・『同 99/00』、視覚伝達デザイン学科の1991年からの10年間にわたるカリキュラム改革をまとめた『ヴァジュアル・コミュニケーション・デザイン・スタディ』（編著：視覚伝達デザイン学科研究室）などがある。



「Ecce Homo」シルクスクリーン 1986年



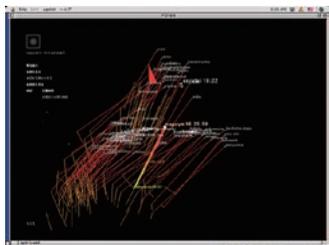
「The City Inside-out, Outside-in」
Architecture Design, Doll's House Competition
1982年



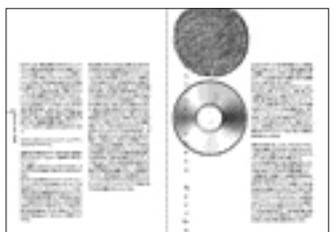
『ギブソン心理学論集 直接知覚論の根拠』J.J.ギブソン
『女性状無意識（テクノガイネーシス）—女性SF論序説』小谷真理
『<魂>に対する態度』永井均
『フレーゲ著作集1 概念記法』G.フレーゲ



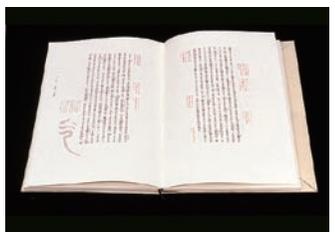
3年次授業Writing Space Design学生作品
北崎允子、岡田遼明、井端豪 2002年



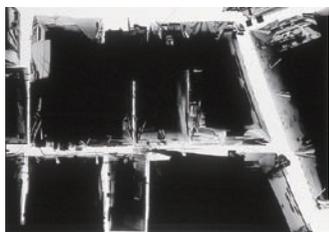
大学院修了制作／論文「空間・主体・時間 動きの中から世界をとらえること」加藤賢策 2000年



4年ゼミのまとめ冊子『Writing Space Design 98/99』斉藤深雪、近江奈歩、片山中蔵、石塚英樹 他 1999年



4年ゼミ卒業制作「幸田路伴 音幻論」日吉弓子 2001年



4年ゼミ卒業制作「東京」塚本哲也 1999年